

あきく



ボランティアだより

No. 215

発行部数 1,500部

発行日 2024年5月

(編集・発行) 広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター

広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階

(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504

(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp



令和6年度事務局長あいさつ

昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことから、4年ぶりにボランティアまつりが開催されました。ボランティアグループの皆さまにおかれましては、日頃の成果を存分に発揮し、まつりを盛り上げていただきました。また、準備、運営に携わっていただいた皆さま、参加された皆さま、ありがとうございました。私もこのような折に触れ、何よりもご自身が楽しまれ、面白がり、生き活きと活動されている姿を拝見する度、尊敬の念を抱くとともに素敵だなと感じています。

さて、元日に起きた能登半島地震では、今なお避難生活を強いられ、生活再建の目途もままならない方が多数おられます。5県2市からなる中国ブロックの社協では、2月3日の石川県の穴水町から始まり、現在は能登町の支援に6~8名ずつのローテーションで支援に入っています。道路事情や水道の復旧が思うように進んでいない中、災害ボランティアも思うように活動できず、もどかしい状況もあるようですが、被災地の1日も早い復旧復興を願って皆が今出来ることを懸命に頑張っている状況ではないかと思いを馳せます。

一口にボランティアと申ししても、その内容は多岐に亘ります。それぞれができることを末永く続けていただけたらと願います。そのような皆さまをお支える一助となれるよう、職員一同精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



第20回安芸区ボランティアきっかけ講座 ～ガイドヘルパー編～受講生募集



障がいのある方の社会参加支援のひとつとして、「広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業」(以下ガイヘル事業)があります。

この事業は単独での外出が困難で、付き添い人もいない障がい者(児)に「ガイドヘルパー」が付き添い、外出(社会参加)の支援をする制度です。

ガイヘル事業における「ガイドヘルパー」の資格要件はありません。

講座で障がいのある方の理解学習と施設体験、ガイドヘルパー体験談を聞く中で、ガイドヘルパーの活動について考えてみませんか。



		日時	会場	講師	内容
第1回	講義	5月30日(木) 13:30~15:30	安芸区総合福祉センター3階 大会議室	一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会	知的障害者の困難さを疑似体験するプログラム「あび隊」を通して障害者理解を深めてみませんか。
第2回	実習①	6月6日(木) 13:30~15:00	就労継続支援B型事業所 就労支援日々生	就労継続支援B型事業所 就労支援日々生 施設長 津田 亜希子氏	施設について知り、利用者との交流、作業体験をしてみませんか。
	実習②	6月13日(木) 13:30~15:00			
第3回	振り返り	6月20日(木) 13:30~15:30	安芸区総合福祉センター3階 大会議室	安芸区社会福祉協議会 職員	ガイヘル事業について知り、ガイドヘルパーを必要とされている方やガイドヘルパーをされている方の話を聞いて、活動について考えてみませんか。

参加費:無料 定員:20名 主催:広島市安芸区社会福祉協議会

問合せ・申し込み:(082)821-2501 広島市安芸区社会福祉協議会 担当:藤本・松井

※発熱や咳など、体調不良がある場合は参加をご遠慮ください。

※申し込みの際、実習希望日もお聞かせください。

ふれあい運動会、ボランティア募集



安芸区地域に居住または通学、通所等の障がい児者とご家族、地域の方が集まる楽しい運動会です。競技の進行補助・準備をお手伝いしていただけるボランティアさんを募集します。

日時：令和6年6月29日（土）
※雨天決行・台風除く
午前8：45～13：00



会場：船越公民館ホール（安芸区船越五丁目 22-23）
TEL：823-4261
（動きやすい服装と飲み物、上履き、マスクをご持参下さい）



申込締切：6月14日（金）

申込方法：安芸区ボランティアセンターまで
（082）821-2503



安芸区ボランティアきっかけ講座のつどい活動報告

きっかけ講座のつどいは、きっかけ講座を受講したけれど、何のボランティアをしたら良いかわからない方や、高齢者交流サロンをしているが、そこで役立つことを見つけない方、もの作りの好きな方などが、参加されています。

つどいの目的は、高齢者交流サロンで役立つモノづくりの提案と、希望があれば指導することも可能です。モノづくりをする上で、心掛けている事は、ある物を活用することです。

今回は、ガーゼマスクや布をたくさん提供いただいたので、参加者の方は、ガーゼのランチョンマットとコースター、いきいきポイント手帳入れを作られました。

きっかけ講座のつどいに参加してみたい方、お気軽にご連絡ください。

きっかけ講座のつどいは、基本第3火曜日14：00～15：30です。

この記事を参考に、サロン参加者と物づくりをされた方は感想をいただけると嬉しいです。

高齢者交流サロンで、もの作りをしたいので、作り方を教えて欲しい方は、ご連絡ください。

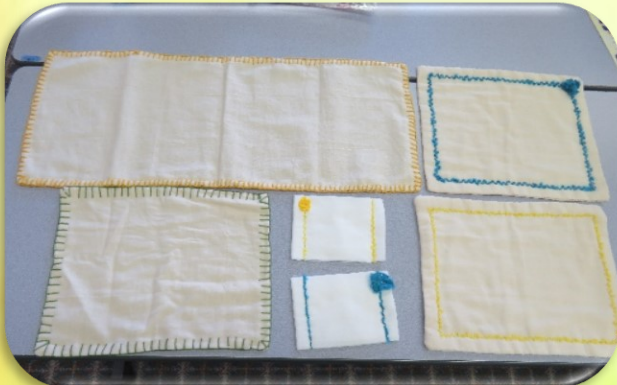
お待ちしております(*^▽^*)

問い合わせ先) 広島市安芸区社会福祉協議会 担当) 松井

(TEL) 821-2503 (Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp



布や毛糸などお家にあって使わないものがあれば、寄付いただけると嬉しいです。



▲ガーゼマスクの糸を取り広げて、珈琲で染め、周りを毛糸でかがりました。毛糸を替えるといろんな雰囲気を楽しめますね。



▲布を裏返し、周りを袋状に縫い、表に返してガーゼを入れました。ガーゼを入れたところを閉じれば、コースターの完成です。閉じるのはサロン参加者の方にさせていただくのもよいですね。



▲いきいきポイント手帳に合わせて袋を縫い、ペンを入れる所を作りました。便利です。

安芸区ボランティアグループ連絡会です

安芸区ボランティアセンターに登録し、高齢者・障がい児者・児童などを対象に支援活動を行っているボランティアグループが、「安芸区ボランティアグループ連絡会」を結成しています。

連絡会では年8回、各グループの代表者が集い、情報交換をし、交流会・研修会を企画開催することで、日頃のボランティア活動へ活かしています。

安芸区ボランティアグループ連絡会で活動したいグループさん、お気軽に安芸区ボランティアセンターにご相談下さい。お待ちしております。

登録しているボランティアグループの方も連絡会の参加をお待ちしています。



▲安芸区ボランティアグループ連絡会の様子



▲令和5年度ボランティアグループ交流会の様子



▲上記交流会で、楽しく歌う会代表 谷本さんがギター演奏

～安芸区ボランティアグループ連絡会～

令和6年度の役員です。 よろしくお願ひします。

代 表：西村千賀子さん(朗読グループはるひだまり&こすもす)

副 代 表：池田 成美さん(にこにこくらぶ)

小池 和子さん(安芸朗読会)

峠本 由美子さん(朗読グループはる)

会 計：真田 悦子さん(つづみ会)

書 記：島田 兵二さん

(要約筆記サークルおりづる安芸支部)

会計監査：加茂 壽美さん(ひまわり)

安芸区ボランティア交流会を開催します

日 時：令和6年5月28日(火) 10:00～12:00

会 場：安芸区総合福祉センター 3階大会議室

会 内 容：①ボランティアグループ活動発表

手話サークルあゆみ(昼)

朗読グループはる(大型紙芝居)

楽しく歌う会(ギター演奏にあわせて歌を歌う)

アカハイ・ホヌ(歌声フラ)

②ロマンスグレーC a f eの珈琲と安芸の郷のケーキをいただく

③情報交換会(小グループに分かれて、いろいろなグループと交流する。)

参加対象者：安芸区ボランティアグループに所属するグループ

申込締切：令和6年5月7日(火) ポラ連時

・申込書と珈琲代1人100円、ケーキ代1人400円をグループ分取りまとめてご提出下さい。

・締め切り日以降のキャンセルは準備等の関係で出来ません。ご了承下さい。



安芸区社会福祉協議会 人事異動がありました。

お世話になりました。

やすだ ゆきえ
安田 幸江 主任【安芸区くらしサポートセンター → 中区社協へ異動】

1年間という短い期間ではありましたが、初めて安芸区に配属されて、わからないことが多い中、皆さまには親切に優しく教えていただきまして、大変感謝しております。中区社協へ異動となりましたので、どうぞお立ち寄り際には、お声かけいただくとうれしいです。ありがとうございました。

おおたに あきら
大谷 旭 主事【安芸区社協（経理他）→市社協へ異動】

令和3年に着任し、コロナ禍の中で初めて携わらせていただく行事等もあり、私の不手際から色々ご迷惑をおかけしてしまいましたが、皆さまからの温かいご支援・ご教示頂けたことで成し遂げることができました。誠にありがとうございました。そして、皆さまから頂きました多大なるご恩に報いることができなかったことが、唯一の心残りでございます。

皆さまから教わったことを、新たな地で生かしていくことができる様に、今後も励んでいきたいと思っております。本当にありがとうございました。

まつだ じろう
松田 次郎 主事【安芸区くらしサポートセンター →東区くらしサポートセンターへ異動】

昨年度より安芸区くらしサポートセンターで相談業務に携わらせていただきました。担当業務が1年目ということで不安も大きい中でのスタートでしたが、相談業務を重ねながら多くのことを学ばせていただいた1年間だったと思っております。ボランティアの皆様と関わらせていただく機会は少なかったですが、どうかご自愛の上、今後の活動でのご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

よろしくお祈いします。

さの みなこ
佐野 美奈子 主事【佐伯区くらしサポートセンター →安芸区くらしサポートセンター】

はじめまして。4月から安芸区くらしサポートセンターに異動となりました佐野と申します。安芸区は初めての配属のため、教えていただくことばかりとは思いますが、皆様が安心して暮らせるよう、少しでもお手伝いできればと思っています。お気軽にご相談ください。



引き続きよろしくお祈いします。

こうの のぶよし 事務局長 森山 敬信 主任 井上 彩 主事（経理・庶務 他）
つむら みさき 主事（生活支援コーディネーター 畑賀・瀬野・みどり坂・矢野南・矢野町担当）
かきざき まい 主事（生活支援コーディネーター 船越・中野・中野東・阿戸地区担当）
ふじもと なおや 主事（ボランティア・福祉教育・貸付）
つばもと はづき（総合相談員） 松井 裕子（ボランティアコーディネーター）、鷲 和雄（指定管理）
もとやま ゆうこ おおくぼ ちよこ まつだ くみこ
元山 優子（会館管理） 大窪 千代子（ガイドヘルパー担当）、松田 久美子（くらしサポ事務補助員）

ボランティアコーディネーターのひとりごと



安芸区社協 松井です。今年の6月で、安芸区社協でお世話になり14年になります。この間子供が生まれ、子育てしながら安芸区社協の仕事に皆さんの力を借りながらさせていただいた事を、つい最近の事のように思い出します。

ボランティアさんとの関わりも10年以上になり、私もそうですが皆さん年を重ねられ、身体がしんどいという声を耳にします。しかし、皆さんボランティア活動をされている為か、月日がたってもいきいきとされているように感じます。週に2時間程度のボランティア活動をする、早期死のリスクが大幅に低下し、身体活動も活発になることが、米国のハーバード公衆衛生大学の研究でも明らかになっているそうです。

ボランティア活動をしている人は、そうでない人に比べ、幸福感や人生の目的意識も向上すると言われているので、ぜひされている方は継続して、されていない方は安芸区社協までお気軽にご相談ください。